

虐待ゼロへ

いのちに
ハグ"を。

とちぎ

section 23

企画・制作 下野新聞社ビジネス局
企画監修 栃木県
栃木県警察本部

全国的に広がりを見せている「こども食堂」。経済的困窮家庭の支援だけでなく、子どもや子どもを持つ親をはじめとする地域の交流拠点として、その役割が注目されています。今回は那須塩原駅の高架下で格安弁当の販売やオンライン英会話プログラム、イベントなどを行っている「エキナカこども食堂」の取り組みを紹介します。

親子で気軽に立ち寄れる場を提供

全国で広がるこども食堂

「全国、よく耳にする「こども食堂」。子どもやその保護者らに対し、無料または安価で食事や弁当を提供し、経済面での支援をはじめ、栄養のある食事の提供や食育などを目的に民間などを中心に行われている社会活動です。こども食堂に関する支援、調査などを行っている認定NPO法人全国こども食堂支援センター「むすびえ」が実施した調査によると、全国のこども食堂は2024年2月現在で9132カ所。栃木県内にもおよそ100カ所のこども食堂が運営されています。

5年前、 那須塩原駅西口前に開設

今回紹介する「エキナカこども食堂」は、那須ハイランドパークなどを手がける藤和那須リゾート株式会社と、りんどろフアミリー牧場の運営などを行う那須興業株式会社がJR那須塩原駅の高架下で運営することも食堂。同駅を



利用する共働き家庭とその子どもたちに好評を得ています。同食堂の始まりは2019年。運営会社がレジャー施設を運営する会社ということもあり、地域や子どもたちのため、SDGs（持続可能な開発目標）の一環として同駅西口前でスタート。「世帯年収が低い家庭も多く、夫婦共働き世帯の支援から始まった」と、同食堂の運営を行う藤和那須リゾート株式会社ホテル事業部の蛭田さんは話します。活動の輪は徐々に広がり、昨年にはJR東日本とも連携。JR東日本の子育て支援事業「HAPPY CHILD PROJECT」を通じて、主に敷地と建物などをJR東日本グループが用意、運営は蛭田さんら同社社員3名が交代で担当しています。

日替わり弁当と 支援事業

現在、同食堂では日替わり弁当の販売に加え、離れた場所の一体感を創出する「空間自在ワークショップ」を使った遠隔による英会話プログラム、地元産野菜の販売提供、イベントなどを開催。貧困対策に限定しない「地域住民の交流を促進する拠点施設を目指しています。メインの弁当は、地元産食材を使い栄養にもこだわったもので、1食あたり子ども（中学生以下）100円、大人200円という安さ。営業開始の16時を回ると事前予約した客が次々に受け取りに訪れ、1日平均50食程度が提供されています。虐待など、子どもたちに関する悲しい出来事は、単に経済的困窮だけでなく親の心のゆとりのなさ

に起因するケースも多いといえます。蛭田さんは、「共働き家庭において食事の準備は大きな負担。お弁当があれば調理する時間を子どもと過ごす時間に充てられますし、一緒に食べることでコミュニケーションを取ることもできます」とその意義を語ります。

気軽に立ち寄れる 交流拠点として

好評を得ているエキナカこども食堂ですが、課題もあるといえます。蛭田さんは「こども食堂を必要としている家庭、子どもたちは潜在的にも多いはず。本当に経済的に困っている世帯では、こども食堂に足を運ぶことすらハードルが高い。そうした人にも支援を届けたい」といいます。新たな拠点を構え1年。同食堂では、駅を利用する親や子どもたちにながら気軽に立ち寄り、親同士子ども同士で交流、悩みごとの相談や宿題など、気軽に立ち寄って交流できる場を目指すことで、これからも子どもたちと子どもがいる家庭を取り巻く環境をより良くしていく活動に力を入れていきます。



私たちは「虐待ゼロへ いのちにハグを。とちぎ」を応援します

藤井産業株式会社 FUTABA フタバ食品

栃木トヨタ自動車 トヨタ カローラ栃木

しんほうけんせつ 晋豊建設株式会社 KSK環境整備

創業明治十五年 宮島醤油株式会社 明光義塾

積水ハウス株式会社 pal*system 生協パルシステム茨城 栃木

co-op とちぎ"コープ"生活協同組合 docomo 株式会社ドコモCS

一般社団法人 栃木県医師会 獨協医科大学病院 Dokkyo Medical University Hospital 人形会館 鈴為

まなびの森 保育園 あずま 保育園 駅ひがし 保育園 あさひの 保育園 ひので 保育園

学校法人やまざき学園 認定こども園 釜井台幼稚園、認定こども園 西那須野幼稚園、みふみ認定こども園、学校法人大恵会 うつのみやこども園石川幼稚園・認定うつのみやこども園東うつのみや保育園、学校法人むつみ学園 認定こども園 むつみこども園、学校法人愛泉学園 吉田保育園／西那須野ロータリークラブ〈順不同〉

いのちにハグを。サポーター

カンガルーOYAMA 会長 大久保幸子、立正大学 教授 大竹智、子ども虐待防止ネットワークとちぎ 代表 福田雅章、栃木フォスタリングセンター 代表理事 畠山憲夫、歌う海賊団ツ！、NPO法人レインボー 代表理事 宮田里枝、(一社)栃木県若年者支援機構 代表理事 中野謙作、とちぎ男女共同さんかくねっと 理事長 大澤里香 〈順不同・敬称略〉

企画監修



栃木県



TOCHIGI POLICE 栃木県警察

「児童虐待かも…」と思ったら、すぐにお電話ください

無料 ※一部のIP電話からはつながりません

児童相談所 虐待対応ダイヤル

189